

千葉県保健医療計画などと整合を図り、令和4年度医療介護総合確保計画の目標における評価指標を下記のとおり設定する。

全体目標	各目標における評価指標	現状値 直近数値	目標値 (R4年度)	全体目標	各目標における評価指標	現状値 直近数値	目標値 (R4年度)
目標① 医療機関の役割 分担の促進	自分が住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制にあると感じている県民の割合	60.8% (R3年度)	68.8% (R4年度)	目標④ 地域医療の格差 解消	分娩千件当たり医療施設従事医師数(産科・産婦人科)	11.0人 (R2.12)	11.3人 (R4年)
	地域包括ケア病棟の病床数(人口10万対)	37.8床 (R3.4)	39.9床 (R5.4)		小児救急拠点病院への小児患者受入れ数	11,807人 (R3年度)	現状維持 (R4年度)
	心肺停止状態で見つかった者の1ヵ月後の生存率	17.7% (R1年度)	18.7%以上 (R4年度)		新生児死亡率	0.8 (R3年)	現状維持 (R4年)
	令和4年度基金を活用して再編を行う医療機関及び病床機能毎の病床数	2医療機関 急性期病床 317床 回復期病床 126床 慢性期病床 240床 休棟等 69床 (R3年)	2医療機関 急性期病床 223床 回復期病床 126床 慢性期病床 240床 休棟等 0床 (R4年)		地域A群医療機関が所在する医療圏(香取海浜、山武長生夷隅、安房、君津、市原)の医療施設従事医師数の増加	2,682人 (R2年度)	2,756人 (R4年度)
介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じる県民の割合	26.9% (R3年度)	50.0% (R5年度)	地域で小児救急に携わる初期医療機関の数		700 (R2年度)	745 (R4年度)	
入退院支援を実施している診療所数・病院数	139箇所 (R2年)	159箇所 (R4年)	小児二次救急医療機関数		41施設 (R3年度)	現状維持 (R4年度)	
在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	772箇所 (R2年)	834箇所 (R4年)	電話相談により削減できた夜間小児救急の受診件数	28,366件 (R3年度)	現状維持 (R4年)		
在宅患者訪問診療(居宅)実施歯科診療所数	348箇所 (H29.10)	423箇所 (R4年度)	電話相談により削減できた夜間・休日の受診数	16,158件 (R3年度)	18,000件 (R4年度)		
在宅患者訪問薬剤管理指導料届出薬局数	2,113箇所 (R3.12)	2,213箇所 (R4年度)	医療施設従事医師数(小児科)(15歳未満人口10万対)	95.4人 (R3年度)	97人 (R4年度)		
在宅療養支援歯科診療所数	306箇所 (R4.3)	318箇所 (R4年度)	目標⑤ 勤務医の働き方改革の推進	客観的な労働時間管理方法により医師の労働時間を把握している病院数	165病院 (R4.3)	227病院 (R4年度)	
圏域支援拠点の機能を補完する協力機関の数(ちば地域リハ・パートナー数)	181箇所 (R4.3)	200箇所 (R4年度)	目標⑥ 介護施設等の整備促進	介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じる県民の割合	26.9% (R3年度)	50.0% (R5年度)	
障害児(者)歯科治療一次受け入れ協力歯科診療所の増加(千葉県歯科医師会)	36施設 (R3年度)	40施設 (R4年度)		広域型特別養護老人ホーム	27,808床 (R3年度)	28,902床 (R4年度)	
医療的ケア児等に対応できる訪問看護事業所数	115事業所 (R2年)	125事業所 (R4年)		地域密着型特別養護老人ホーム	1,990床 (R3年度)	2,028床 (R4年度)	
かかりつけ薬剤師・薬局の定着度	45.0% (R3年度)	53.0% (R4年度)		介護老人保健施設	15,372床 (R3年度)	15,572床 (R4年度)	
目標③ 医療従事者の 確保・定着	医師数	12,935人 (R2.12)		13,079人 (R4年)	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	55箇所 (R3年度)	69箇所 (R4年度)
	医師数(人口10万人対)	205.8人 (R2.12)		212.0人 (R4年)	認知症対応型デイサービスセンター	89箇所 (R3年度)	93箇所 (R4年度)
	看護職員数	58,508人 (H30.12)		63,000人 (R4年度)	認知症高齢者グループホーム	7,716床 (R3年度)	8,056床 (R4年度)
	県内専攻医採用数	388人 (R3年度)		394名 (R4年度研修開始者)	小規模多機能型居宅介護事業所	151箇所 (R3年度)	165箇所 (R4年度)
	看護職員の離職率	11.9% (R2年度)		11.2% (R4年度)	看護小規模多機能型居宅介護事業所	35箇所 (R3年度)	48箇所 (R4年度)
	新人看護職員の離職率	6.4% (R2年度)		6.0% (R4年度)	目標⑦ 介護従事者の確保・定着	介護職の就労者数	86,890人 (R1年度)
	看護師等学校養成所卒業生の県内就業率	66.6% (R4年3月卒業生)	68.5% (R5年3月卒業生)	介護職員の離職率		14.3% (R3年度)	13.1% (R4年度)
	看護職員の再就業者数(県のナースセンター事業によるもの)	115名 (R3年度)	129名 (R4年度)	介護福祉士養成校の入学者数		265人 (R4.4)	276人 (R5.4)
	県内医療機関従事医師数の女性医師割合	22.4% (R2)	22.8% (R4)	主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー)の養成		2,580人 (R3年度)	2,400名 (R4年度)
	臨床研修医マッチ率	89.8% (R3年度)	90%以上 (R4年度)	チームオレンジ設置市町村数		7市町村 (R2年度)	増加 (R4年度)
	就業歯科衛生士数(人口10万人対)の増加	93.8人 (R2年度)	98.3人 (R4年度)	訪問看護ステーション数		368箇所 (H30年)	442箇所 (R5年)
	県内で就業している特定行為研修を修了した看護師数	106人 (R2年度)	130人 (R4年度)	訪問看護ステーション看護職従事者数(介護サービス施設・事業所調査)		2,344人 (H30年)	3,574人 (R5年)